

11日(土) 夜の部

一、長唄 「淀川抄」



尾上 京
おのえ まよこ

2歳より尾上菊之丞(現・墨雪)に師事。協会主催公演、国立劇場主催公演、海外公演にも幅広く参加。自身のリサイタルを催すなど、古典だけでなく創作舞踊にも意欲的に活動。新春会長賞、大会賞を受賞。



花柳 双子
はなやぎ そうじ

母・二代目花柳双に師事。平成10年、母の名を継ぎ、二代目花柳双子を襲名。大阪芸術大学音楽学科卒業。協会主催公演、国立文楽劇場公演、歌舞伎公演などに出演。自身のリサイタルを催す他、京都・上七軒の舞踊の指導にもあたっている。



藤間 豊宏
ふじま とよひろ

父・藤間宏輔に師事。協会主催公演、国立劇場主催公演等に多数出演。大阪府立東住吉高等学校芸術文化科、宝塚歌劇団、宝塚音楽学校の講師を務める。またNHK朝の連続ドラマでは所作指導を長年務めている。大阪市より「さくやこの花賞」を受賞。



山村 侃
やまむら かん

山村流宗家の次男。父の六世宗家山村若葉名披露舞踊会にて初舞台。山村流宗家一門の会「舞扇会」に毎年出演する他、後見等を務め修行を続けている。令和4年、宝塚歌劇「心中・恋の大和路」にて振付デビュー。大阪文化祭賞奨励賞・文化庁芸術祭賞優秀賞受賞。



若柳 延祐
わかやぎ えんりゅう

四世家元若柳壽延に師事。父は若柳幸志郎。協会公演、協会主催未来座公演、国立文楽劇場主催公演や流儀の舞踊公演などに多数出演。文化庁学校巡回公演にも参加。国立大学附属学校園での普及活動に取り組む。新春会長賞、大会賞を受賞。



西川 大樹
ししかわ だいき

正派西川流。西川喜久輔に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。「弧の会」同人としても各地で公演活動やワークショップを行うなど日本舞踊の普及に励む。新春文部科学大臣奨励賞、「弧の会」として文化庁芸術祭優秀賞などを受賞。



坂東 朋奈
ばんどう ともな

幼少より祖母・坂東三津扇、母・坂東勝友に師事。坂東流師範。協会、国立劇場主催公演、協会東京支部城東ブロック公演等に出演。東京支部城東ブロック副ブロック長、NPO法人「集団日本舞踊21」正会員。



猿若 清三郎
さるわか せいざぶろう

猿若流九世家元。流祖猿若清方、二代目猿若清方に師事。協会、国立劇場主催、文化庁公演等に出演。TV映画演劇等の所作指導や振付を手掛ける。向嶋墨堤組合専属講師、女子美術大学芸術学部非常勤講師。東京支部中央ブロック副ブロック長。芸術選奨文部科学大臣新人賞、文化庁芸術祭優秀賞、花柳壽應賞新人賞などを受賞。

二、常磐津 「水売り」



西川 扇左衛門
ししかわ せんざえもん

十世宗家西川扇藏に師事。協会公演、協会主催新作公演(公財)、日本舞踊振興財団主催の海外公演、文化庁学校巡回公演などに出演。「ギンズ伝統芸能体験」講師を務めた。新春会長賞、大会賞、東京新聞日本舞踊新鋭賞などを受賞。



花ノ本 寿
はなのもも ことぶき

花ノ本流十六代宗家。父・花ノ本爽に師事。平成30年、二代目花ノ本寿を襲名。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。アーティストのMVや企業のムービー等の振付も手掛ける。「伝統文化理解教育」講師。日本工学院八王子専門学校非常勤講師。新春会長賞、舞踊批評家協会賞新人賞などを受賞。



花柳 九州光
はなやぎ くすみつ

花柳九州男に師事。名取となる。熊本より上京後、三世花柳壽輔、二代目花柳壽應に師事。協会、国立劇場主催公演、坂東玉三郎特別舞踊公演などに出演。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。

出演者プロフィール

※文中の「協会公演」は「日本舞踊協会公演」を、「新春」は文化庁・当協会主催のコンクール公演、「各流派合同新春舞踊大会」を略した表記です。



はなやぎ すけぞう
花柳 輔蔵

二代目花柳壽應に師事。協会主催公演や国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、坂東玉三郎特別舞踊公演などに出演。「キッズ伝統芸能体験」講師を務めた。新春会長賞、大会賞など受賞。



はなやぎ すみぞう
花柳 寿美藏

二代目花柳壽應に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、中央区古典芸能の会、品川区舞踊連盟公演などに出演。シンガポールの国立芸術大学等でワークショップを行うなど、日本の古典芸能の普及に努めている。「弧の会」同人。新春最優秀賞、大会賞などを受賞。



はなやぎ まさかつ
花柳 昌克

母・花柳千代助、花柳基に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、坂東玉三郎特別舞踊公演など国内外の様々な公演に出演。新春会長賞、大会賞などを受賞。



はなやぎ まさひろ
花柳 昌鳳生

二代目花柳昌太郎に師事。現在は三代目花柳昌太郎に師事。「名古屋華生会」を主宰。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、坂東玉三郎特別舞踊公演などに出演するほか、「能う会」「銀玲会」にて研鑽を積む。「キッズ伝統芸能体験」講師を務めた。新春大会賞 奨励賞を受賞。



はなやぎ とよひこ
藤間 豊彦

藤間豊之助に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科日本舞踊専攻卒業。後に同大学の教育研究員助手を務める。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。藤間流勘右衛門派「黎明の会」同人。「藤盛会」東京支部委員。「藝〇座」所属。新春奨励賞受賞。



はなやぎ なおひろ
藤間 直三

幼少より藤間秀三に師事し、藤間秀之助に師事。東京藝術大学音楽部邦楽科日本舞踊専攻卒業。協会主催公演や文化庁学校巡回公演などに出演。「蒼天」同人。「黎明の会」同人。「藝〇座」所属。東京新聞主催「全国舞踊コンクール」文部大臣奨励賞、みやこ賞、新春会長賞などを受賞。



わかみしょう ゆずけ
若見匠 祐助

若見匠流二世家元。母・若見匠流宗家若見匠風儀、猿若流分家・猿若吉代に師事。「若見匠會「舞祐伝」」を主宰。日本大学芸術学部大学院修士課程修了。協会主催公演や文化庁学校巡回公演などに出演。「キッズ伝統芸能体験」講師。新春最優秀賞、東京新聞主催「全国舞踊コンクール」文部大臣奨励賞などを受賞。



わかやぎ きちおう
若柳 吉應

母・二代目若柳吉以に師事。協会主催公演や正派若柳流定期公演に出演するほか、正派若柳流日舞普及会などでワークショップや普及活動に取り組み。新宿区主催「伝統文化理解教育」講師を務めた。新春奨励賞受賞。



わかやぎ きちひろ
若柳 吉優亮

父・若柳宗樹に師事。協会、国立劇場主催公演、東京文化会館主催「日本舞踊×オーケストラ」、文化庁学校巡回公演などに出演。「キッズ伝統芸能体験」講師を務めた。新春奨励賞受賞。



あつま とくひさ
吾妻 徳穂

吾妻流三世宗家。祖母吾妻徳穂に師事。二十歳で家元継承、自身の会を主宰するほか、文化庁、協会、国立劇場、NHK主催公演、海外公演などに多数出演。協会常任理事。紫綬褒章受章。主な受賞に日本芸術院賞、芸術選奨文部科学大臣賞及び新人賞、芸術祭大賞、花柳壽應賞新人賞など。



はなやぎ じちろう
花柳 寿楽

平成21年に祖父の名跡を継ぎ、三代目花柳寿楽を襲名。自身のリサイタルや東西五人の舞踊家による「五耀會」、協会、国立劇場主催公演で多数出演するほか、歌舞伎公演や宝塚歌劇団などで振付にも携わる。東京支部中央ブロック長。主な受賞に日本芸術院賞、文化庁芸術選奨文部科学大臣賞、花柳壽應賞新人賞など。



はなやぎ もといき
花柳 基

協会、国立劇場主催公演などに多数出演、リサイタル「基の会」を主宰。ジャポニスム2018日本舞踊フランス公演に出演。日本大学芸術学部、日本体育大学武道学科、埼玉県立芸術総合高等学校非常勤講師。「弧の会」「五耀會」同人。協会理事。主な受賞に芸術選奨文部科学大臣賞及び同新人賞、新春文部大臣奨励賞、花柳壽應賞新人賞、弧の会として文化庁芸術祭優秀賞など。

五、常磐津「乗合船恵方萬歳」



若柳 壽延
わかやぎ じちゅえん

父・若柳流三世宗家二代若柳寿童に師事。12歳で四世家元を継承。自身のリサイタルや流儀主催公演を開催するほか、協会、国立劇場主催公演等に出演。振付作品多数。近年各地で講演も行。協会理事。協会関西支部長。文化庁芸術祭賞、花柳壽應賞新人賞受賞。



松本 幸四郎
まつもと こうしろう

松本流三代目家元。歌舞伎俳優十代目松本幸四郎。日本舞踊研修会「松鷗会」主宰。歌舞伎では「勸進帳」「鏡獅子」「紅葉狩」などの古典に取り組み一方、歌舞伎NEXT「阿弓流為」などの新作歌舞伎にも出演。協会常任理事。主な受賞に文化庁芸術選奨新人賞、文化庁芸術祭優秀賞、国立劇場優秀賞など。



藤間 恵都子
ふじま えつじ

自身のリサイタル「恵翔会」を主宰。協会、国立劇場主催公演、NHKに多数出演。海外公演も多く、ソウル芸術総合学校招聘講師も務めた。日本大学芸術学部講師として若手育成にも力を注ぎ、子供向けワークショップや、動画配信、創作活動にも積極的に取り組む。主な受賞に文化庁芸術祭優秀賞、花柳壽應賞新人賞、新春文部大臣奨励賞など。



藤間 蘭黄
ふじま らんしゅう

祖母・藤間藤子、母・藤間蘭景に師事。「蘭黄の会」を主宰するほか、協会、国立劇場主催公演などに多数出演。東京新聞全国舞踊コンクール、ソウル国際舞踊コンクールの審査員も務める。主な受賞に日本芸術院賞、芸術選奨文部科学大臣賞、令和2年秋の紫綬褒章受章。平成28年度文化庁文化交流使に指名され、十カ国十四都市で活動を行う。



水木 佑歌
みずき ゆか

水木流東京水木会理事長。昭和59年よりリサイタル「水木佑歌の会」を開催。協会主催の創作、新作公演、商業演劇、CM、海外公演（二十ヶ国三十都市）の出演や振付、所作指導等多方面で活躍。協会理事。主な受賞に新春文部大臣奨励賞、舞踊批評家協会賞、第67回舞踊芸術賞など。



西川 扇与一
にしかわ せんよいち

二世西川扇舞、十世宗家西川扇藏に師事。協会公演、新作公演、国立劇場主催、NHK主催公演などに多数出演や振付で参加。プロデュースや演出、脚本執筆なども行い、多彩な活動を展開する。東京支部城西ブロック長。新春奨励賞受賞。



花柳 昌太郎
はなやぎ しょうたろう

父・二代目花柳昌太郎に師事。平成31年三代目を襲名し、初代から引き継ぐ「銀玲会」を主宰。協会、国立劇場主催公演等に出演や振付で多数参加。沖縄県立芸術大学や日本大学芸術学部の非常勤講師も務める。東京支部城西ブロック副ブロック長。主な受賞に新春文部大臣奨励賞、舞踊批評家協会新人賞、文化庁芸術祭新人賞など。



藤蔭 静枝
ふじかけ しずえ

藤間紋寿郎に師事。藤間紋瑠里として活動後、三世藤蔭静枝となる。協会、国立劇場主催公演に出演や振付で参加するほか、自身のリサイタルも主宰。大田区内の小学校でワークショップを行うなど普及活動にも取り組む。東京支部城南ブロック副ブロック長。主な受賞に文化庁芸術祭賞、国立劇場奨励賞、新春会長賞、東京新聞舞踊芸術賞など。

※文中の「協会公演」は「日本舞踊協会公演」を、「新春」は文化庁、当協会主催のコンクール公演「各流派合同新春舞踊大会」を略した表記です。